

ワコムの未来を描く

Asset Value Investors

2026年5月14日

AVIについて

アセット・バリュー・インベスターズ・リミテッド (AVI) の概要

- 1985年に英国・ロンドンにて設立された投資運用会社
- 40年以上にわたり顧客資金を運用し、グローバル株式市場で投資
- 「責任ある機関投資家の諸原則」(日本版スチュワードシップコード)を受け入れ、投資先の企業価値向上および持続的成長に寄与すべく、建設的な「目的を持った対話」(エンゲージメント)を実施

日本市場における経験

- 現在、約1,800億円¹を日本株で運用
- 市場での認知度が低く過小評価されていると考えられる企業に対し、長期的な視座より主にプライベートな形で働きかけ

主たる運用資産

- AVI Global Trust plc (総資産額: 約2,700億円¹)
- AVI Japan Opportunity Trust plc (総資産額: 約900億円¹)
- いずれもロンドン証券取引所のメイン市場に上場。クローズド・エンド型投資信託であり、安定した資本に基づく長期運用が可能



ワコム株主一覧

AVIは2021年10月に投資を開始して以来、ワコムの主要な筆頭株主

順位	株主名	持株比率 (%)	保有時価 ¹ (億円)	保有株数 (百万株)
1	アセット・バリュー・インベスターズ	13.8%	138.4	19
2	サムスン電子	6.2%	62.7	8
3	カナメ・キャピタル	5.1%	50.9	7
4	ベイリー・ギフォード	4.8%	48.6	7
5	インベスコ・アセット・マネジメント	4.2%	42.2	6
6	アモーヴァ・アセットマネジメント	3.8%	38.0	5
7	バンガード・グループ	3.4%	34.5	5
8	野村アセットマネジメント	2.8%	28.3	4
9	三井住友トラスト・アセットマネジメント	2.7%	27.6	4
10	株式会社ウィルナウ	2.2%	22.2	3
11	山田正彦氏	2.2%	22.1	3
12	サウジアラビア通貨庁	1.7%	16.8	2
13	ブラックロック・ファンド・アドバイザーズ	1.7%	16.8	2
14	大和アセットマネジメント	1.3%	12.6	2
15	ディメンショナル・ファンド・アドバイザーズ	1.1%	11.2	2

注1：2026年5月14日時点

出典：株式会社ワコム有価証券報告書、各社大量保有報告書、その他公衆の縦覧に供された資料を基にAVI作成

ワコム製品が活用された日本アニメーション

ワコムはこれまで、日本を代表するアニメーションコンテンツの制作を製品技術で支援してきた



出典：ワコム公式ウェブサイト「押山清高監督 特別インタビュー」 (<https://tablet.wacom.co.jp/article/special-interview-kiyotaka-oshiyama>)、
「『シン・エヴァンゲリオン劇場版』副監督 谷田部 透湖さんの特別インタビュー」 (<https://tablet.wacom.co.jp/article/project-evangelion>)

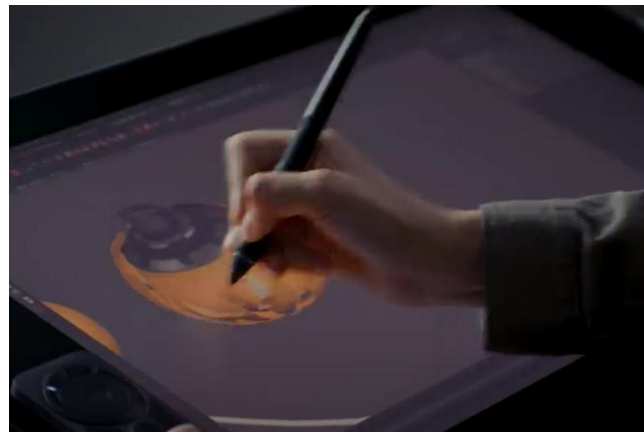
ワコム製品が活用された海外アニメーション

また、ワコム製品は国内のみならず海外の様々なクリエイターの制作活動を陰から支え続けてきた

The **WALT DISNEY** Studios¹



P I X A R
ANIMATION STUDIOS



注1: ワコム事業紹介(2023年1月)によれば、「ディズニーが『美女と野獣』を当社ペンタブレットで制作(1990年)」と明記されている。また、ワコム公式ウェブサイトでは、「ディズニー、ピクサー、ドリームワークス、マーベル、ソニーなどのスタジオのアニメーターに加え、世界中のインディペンデントやアマチュアのアニメーターも、プロジェクトの効率性やコラボレーションを高めるためにWacom製品を活用しています。」と紹介している

出典: ワコム公表資料、Making Frozen 2 Official Trailer (<https://www.facebook.com/watch/?v=581030175944991>); Pixar "Go Behind the Scenes of Kitbull (2019)" (<https://www.youtube.com/watch?v=I6AMdsH0-uo>); Wacom into the Spider-Verse (<https://www.youtube.com/watch?v=fol6jq2KOsc>); ワコム公式サイト (Mingjue Helen Chen of KPop Demon Hunters gives insight into her creative process)

低調な株価推移

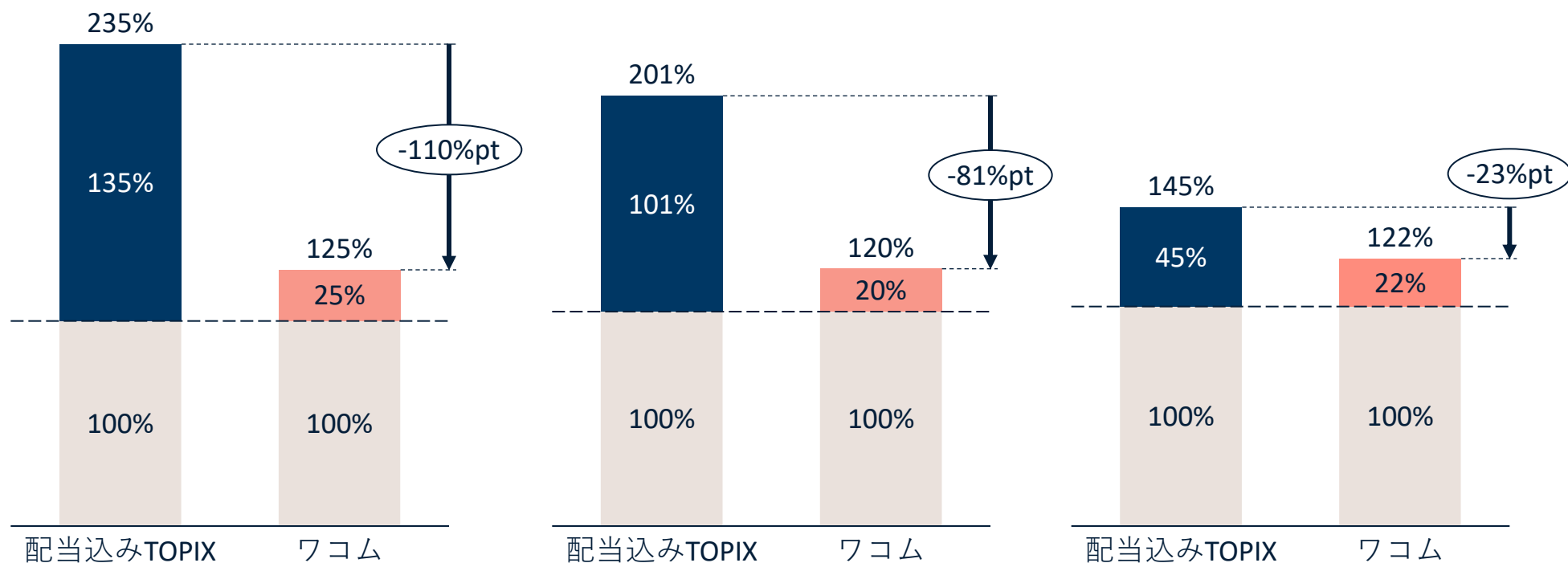
ワコム株主に対するリターンは、過去5年間どの期間をとってもインデックスに対して大幅に劣後

株主総利回り (TSR) ¹

過去5年

過去3年

過去1年

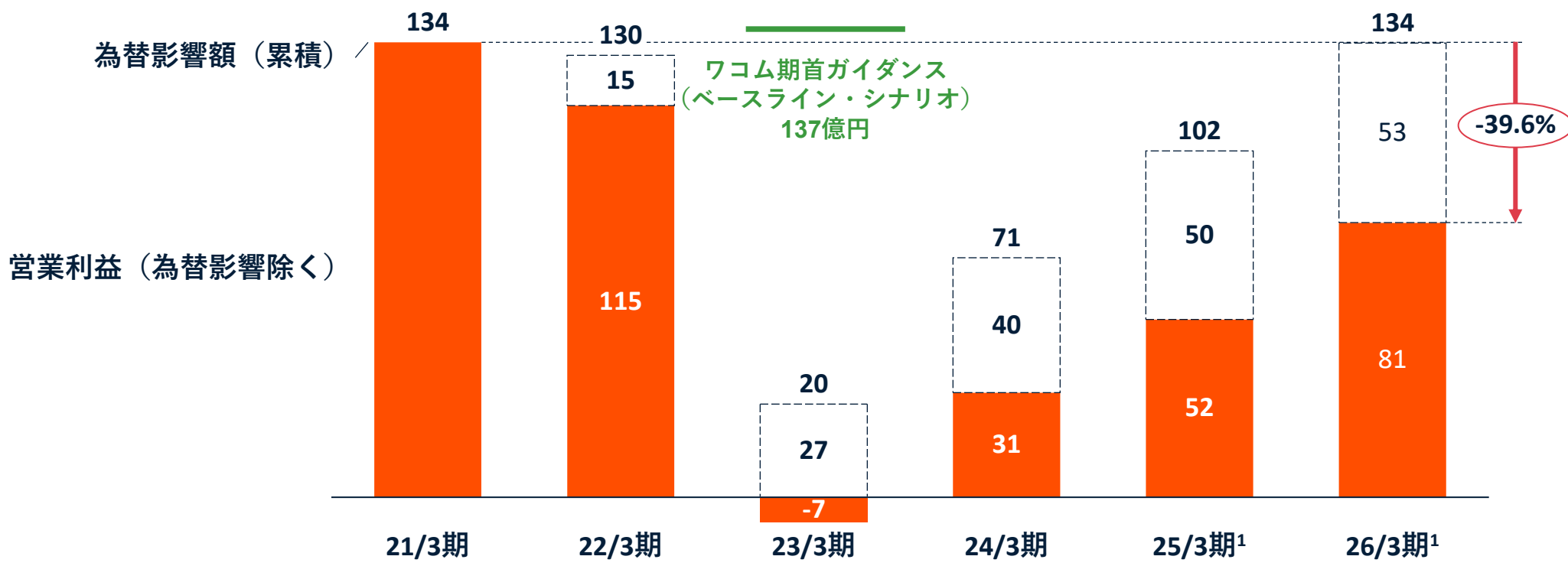


注1：2026年5月14日時点
出典：Capital IQ

連結業績の実力値は低迷

円安の累積影響額を取り除き、2021年3月期からの正常収益力の推移をみると、2026年3月期¹においても営業利益は実力ベースで約4割減

連結営業利益, 億円



注1：2021年3月期の為替を元に、2022年3月期以降は累積為替影響額を記載。なお、2025年3月期以降についてはこれまで開示を行ってきた為替感応度に関する通貨毎の開示や、通貨毎の想定為替レート、前年の営業利益との差分を分解する要因分析の開示を、何れも何故か突如として取り止めている為、為替感応度については2025年3月期予想ベースの開示が維持されたものとして分析。
 出典：ワコム決算開示資料「連結営業利益の主な変動要因」、適時開示資料

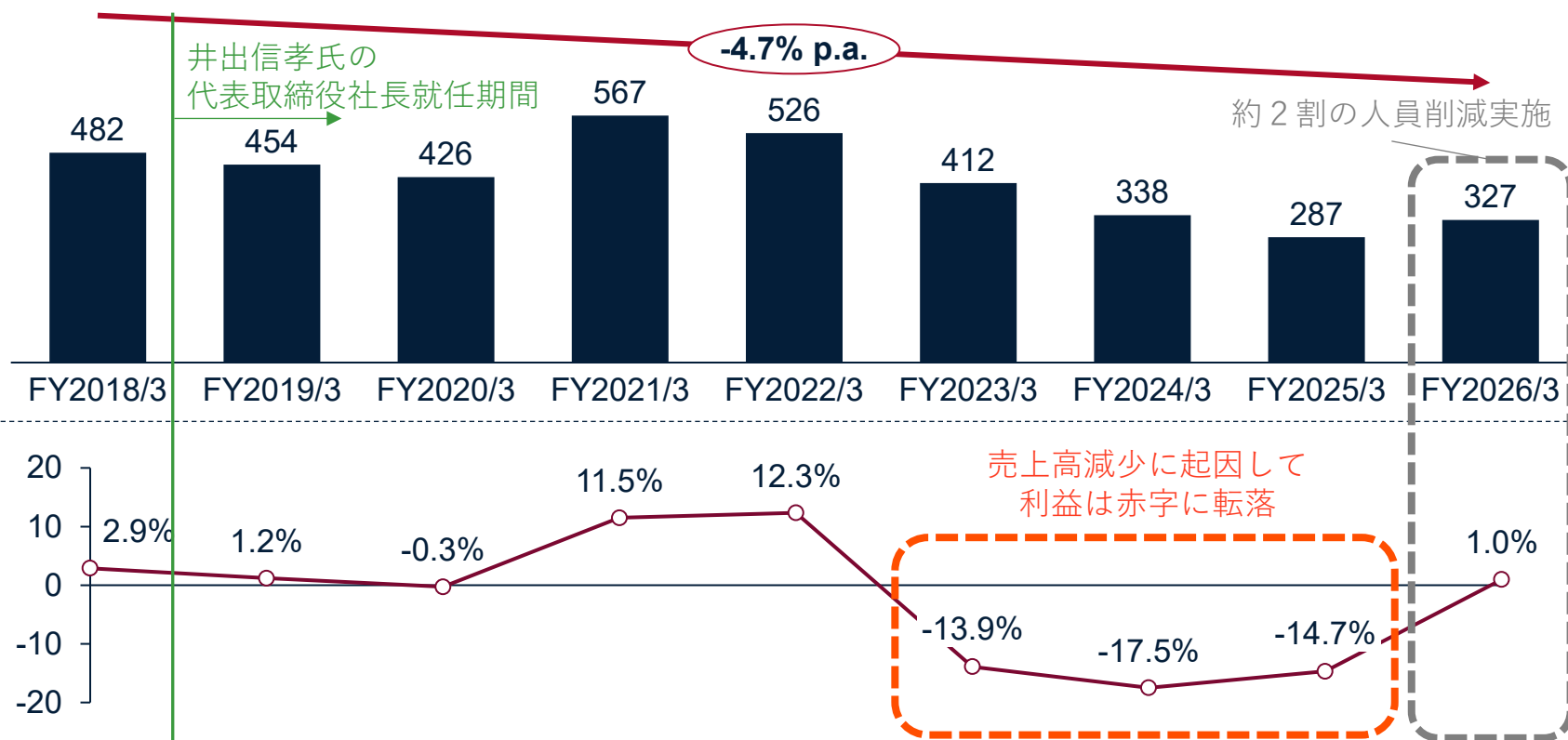
特にブランド製品事業の低迷がブレーキ要因

株価低迷の主な要因は、井出社長の経営下におけるブランド製品事業の失速

ワコムブランド製品事業セグメント業績推移

ブランド製品
事業売上高
(億円)

セグメント
営業利益率
(%)¹

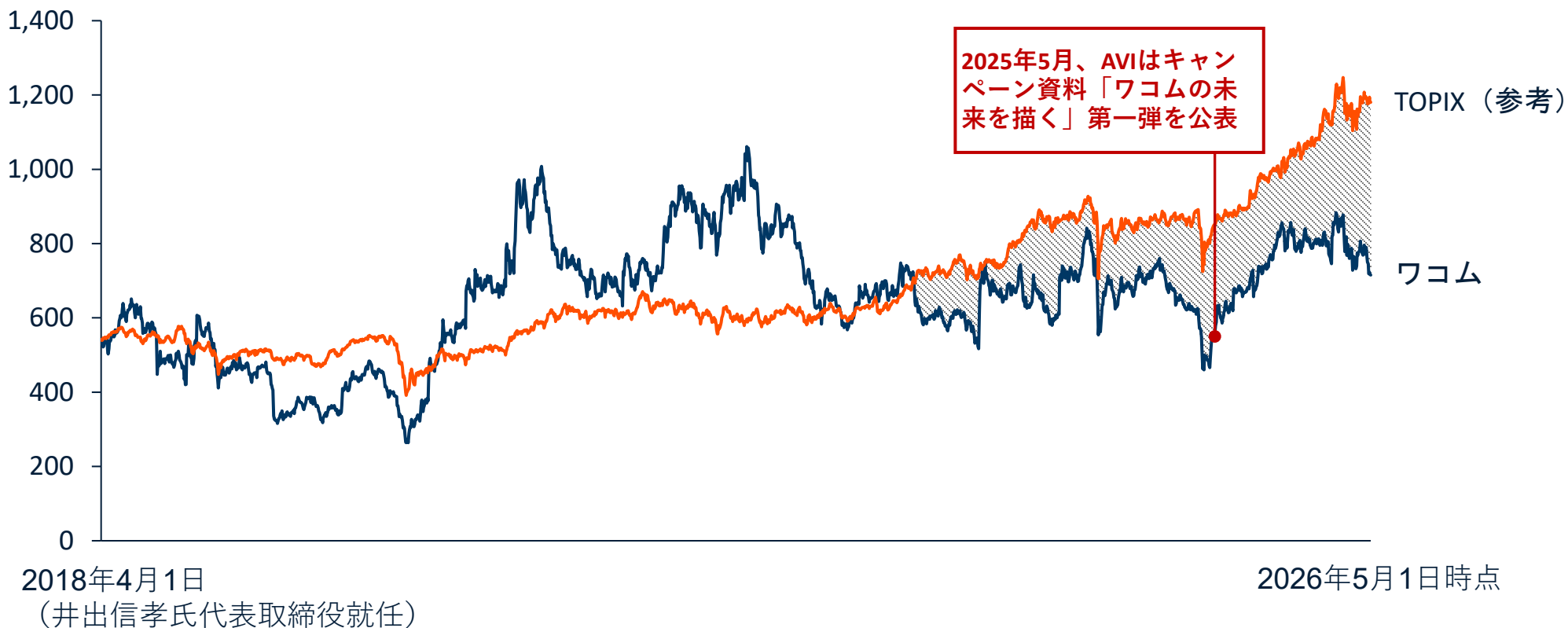


注1：本社費用配賦後。ワコムはセグメント開示において大規模な本社費用が存在しており、それらがセグメントに対して適切に配賦されていない点を、AVIは是正を促してきたが、改善されないため、上記の分析にあたってはセグメント売上高に基づき本社費用を比例配賦
出典：ワコム決算開示資料、データベースに基づきAVI作成

ワコムの株価は結果として大きく市場をアンダーパフォーム

井出信孝氏の経営下において、市場を大きく下回って推移してきた

ワコム株価推移（一株当たり・円）¹

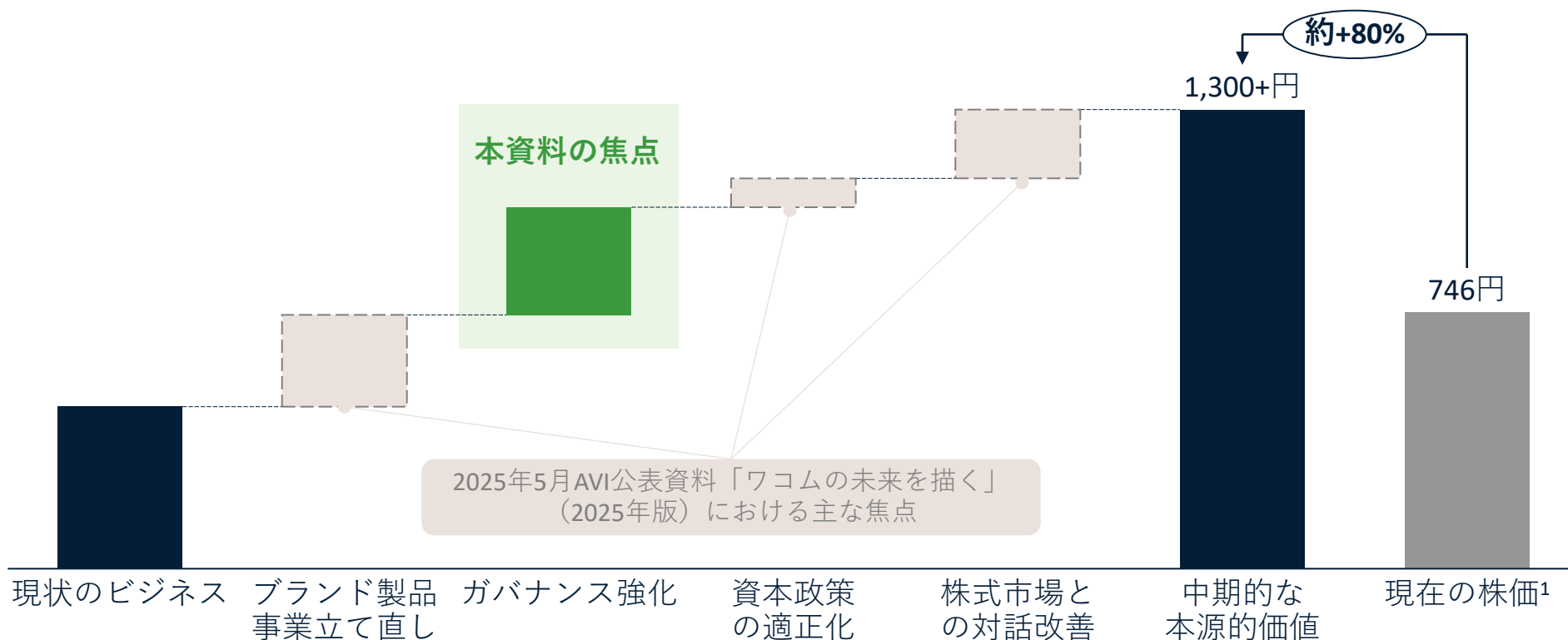


注1：東証株価指数については実数値ではなくワコムの株価を基に2018年4月1日時点で正規化してグラフに記載
出典：データベースを基にAVI作成

ワコムの本源的価値は現在の二倍近い

企業価値向上に向けた取組みを適切に実施することで、ワコムの本源的価値である一株当たり1,300円の価値が実現可能

ワコムの本源的な事業価値水準, 一株当たり・円



注1：2026年5月14日時点
出典：AVI推計値

株主提案の概要

取締役会のガバナンス不全を正し、株主共同の利益の保護・向上を監督するのに適切な役員構成へと改善すべく、2つの株主提案を行いました。

提案議題 1

取締役（監査等委員である取締役を除く）**1名選任の件**

議題の要領

新たに洲濱陽一氏を監査等委員でない取締役に選任する

提案議題 2

取締役**2名解任の件**

議題の要領

以下の取締役を解任する。
代表取締役社長 井出信孝
業務執行取締役 チーフ・オペレーション・オフィサー 中嶋崇史



AVIは、上記株主提案にご賛成頂くことが株主共同の利益に資すると考えております。
株主の皆様におかれましては、各自の独立した判断により、本議案への賛成の議決権行使をご検討ください。

社外役員選任による経営とガバナンスの強化

 Agenda

議題 1：取締役（監査等委員である取締役を除く）1名選任の件

持続的な中長期の企業価値向上のため、社外役員候補 1 名（洲濱陽一氏）の選任議案を提出致しました。

提案議題 1

取締役（監査等委員である取締役を除く）**1名選任の件**

議題の要領

新たに洲濱陽一氏を監査等委員でない取締役に選任する

提案議題 2

取締役 2 名解任の件

議題の要領

以下の取締役を解任する。
代表取締役社長 井出信孝
業務執行取締役 チーフ・オペレーション・オフィサー 中嶋崇史



AVIは、上記株主提案にご賛成頂くことが株主共同の利益に資すると考えております。
株主の皆様におかれましては、各自の独立した判断により、本議案への賛成の議決権行使をご検討ください。

提案候補者について

持続的な中長期の企業価値向上のため、社外役員候補1名（洲濱陽一氏）の選任議案を提出致しました。

- ワコムは現在株価が大幅に低迷するなど株価を意識した経営が実現できておりません。特に、経営戦略、資本市場の理解、資本分配及び投資戦略といった資質に不足しています。
- また後述の通り現在の取締役会はガバナンス不全をきたしており、社外役員の増員によるガバナンスの強化が不可欠です。

候補者	洲濱 陽一 (すはま よういち)	生年月日：1975年8月18日
		所有する当社の株式の数：0株
略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況		
2000年4月	NTTコムウェア 入社 (現NTTドコモソリューションズ株式会社)	
2009年6月	タイヨウ・パシフィック・パートナーズ 入社 ディレクター	
2025年9月	ワイエス・パートナーズLLC 設立 代表就任 (現職)	
2025年11月	カーナー・グループ合同会社 設立 代表就任 (現職)	
	(重要な兼職の状況)	
	ワイエス・パートナーズLLC 代表	
	カーナー・グループ合同会社 代表	

不合理的な投資の意思決定に関して

Agenda

議題 2：取締役 2 名解任の件（うち、中嶋社内取締役解任の件）

持続的な中長期の企業価値向上のため、AVIは現任の社内役員である中嶋取締役の解任議案を提出致しました。

提案議題 1

取締役（監査等委員である取締役を除く）1名選任の件

議題の要領

新たに洲濱陽一氏を監査等委員でない取締役に選任する

提案議題 2

取締役 2 名解任の件

議題の要領

以下の取締役を解任する。
代表取締役社長 井出信孝
業務執行取締役 チーフ・オペレーション・オフィサー 中嶋崇史



AVIは、上記株主提案にご賛成頂くことが株主共同の利益に資すると考えております。
株主の皆様におかれましては、各自の独立した判断により、本議案への賛成の議決権行使をご検討ください。

中嶋崇史氏の経歴

中嶋氏は、2014年にリクロスエクспанションを創業後、複数のエネルギー関連企業にて代表取締役を歴任。しかし、同社のワコムによる買収および社外取締役就任後のワコムのESGへの取組には課題が見られる状態



中嶋崇史氏

年月	役職
2014年4月	株式会社リクロスエクспанション 代表取締役(現在)
2018年2月	株式会社球磨村森電力 代表取締役(現在)
2023年5月	株式会社五木源電力 代表取締役(現在)
2023年7月	株式会社ティーダパワー 代表取締役(現在)
2024年6月	株式会社ワコム 社外取締役 (2026年3月31日付、同社取締役兼チーフ・オペレーション・オフィサーに就任)
2024年10月	株式会社九州てっぺんエナジー 代表取締役(現在)
2025年1月	株式会社のおがたエナジー 代表取締役(現在)
2025年4月	株式会社うなん共同エネルギー 代表取締役(現在)

1

2026年3月31日にワコムが全株式を取得。しかし、ワコムとのシナジーおよび買収価格の透明性には疑念が残る

2

サステナビリティの知見を活かし、ESGを所管する役員として就任。しかし、就任後のワコムのESGの開示は不十分であり、COOの就任は不合理

社外取締役である中嶋崇史氏について、これまでの企業価値への貢献は希薄であるといわざるを得ません。また、「同氏が代表取締役社長を務めるリクロスエクспанションの、資本コストや株価を意識しない投資の決定」および「当社チーフ・オペレーション・オフィサーへの就任が不合理であること」から、取締役としての資質及び適性性に重大な疑義を認め、同氏の解任を提案します

① リクロスエクspansionの買収：不明瞭なシナジー (1/2)

中嶋氏が代表取締役を務めるリクロスエクspansionおよび関連会社は、ITシステム構築や環境コンサルティング、電力・エネルギー事業を展開。いずれもワコムの本業である民生エレクトロニクス事業との親和性は低い

リクロスエクspansion および関連会社

	代表取締役	創業年	所在地	事業概要	主要取引先
	中嶋崇史氏	2014年	東京都 新宿区	ITシステム構築、 環境エネルギーコン サルティング	<ul style="list-style-type: none"> NTTデータ 三井不動産 野村総合研究所など
出資率 100% 		2018年	熊本県 八代市	電力売買・仲介業務	熊本県人吉市および球磨郡球磨の公共機関・事業者・個人
出資率 100% 		2023年	沖縄県 那覇市	電力小売、再エネ 販売、電源開発	沖縄・九州・東京電力エリアにおける事業者・個人
出資率 50% 株式会社 リクロステック		2023年	福岡県 福岡市	(開示なし)	(開示なし)

いずれもワコムの本業と親和性が高いとは言えない

① リクロスエクспанションの買収：不明瞭なシナジー (2/2)

リクロスエクспанション買収についての適時開示では、3つのシナジーが期待されることを記しているが、ワコムの本業にあたる影響は不明瞭

ワコムが期待するシナジー

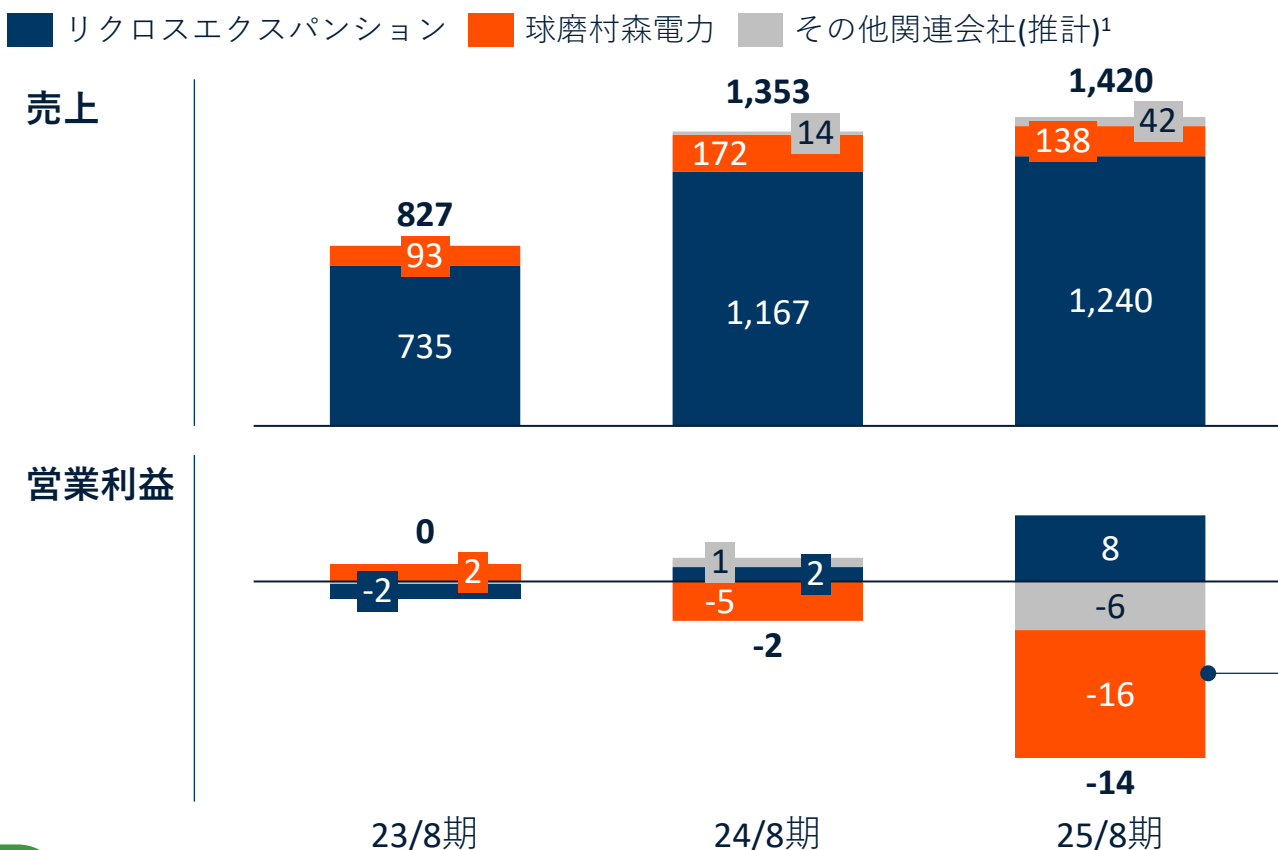
- ① リクロスエクспанションが展開する地域コミュニティ貢献による共創を基盤とする**電力及び環境分野でのITシステム及びコンサルティング事業の成長スパイラル形成と当社が取り組んでいるコミュニティをベースとした事業展開との間に高い親和性**があり、本取引によって事業基盤、人材リソース、知見を共有することにより、Chapter4(中期経営計画「Wacom Chapter 4」)の目標達成の確度をより高めること
- ② リクロスエクспанションの有する電力及び環境分野でのITシステム及びコンサルティング事業に関する知見とオペレーションが、**当社が指向するサステナビリティ経営に対して大きな推進力**を与えること
- ③ 本取引の実施に伴い、**リクロスエクспанションの創業者であり地域コミュニティ共創DX型の事業、電力及び環境分野に関して豊富な知見を有する中嶋氏が当社の業務執行メンバーに加わることで**、当社の業務執行の質の一層の向上と事業成長の加速に繋がれると同時に、Chapter4以降の時間軸を見据えた経営基盤強化の効果も生み出し、持続可能な成長を担保していくことが可能となること

抽象的な文言で書かれたシナジー領域はいずれもワコムの本業である民生エレクトロニクス事業とは関連がなく、買収の意義が不明瞭

① リクロスエクスパンションの買収：不透明なバリュエーション (1/4)

リクロスエクスパンションおよび関連会社は、25/8期に1,400万円の赤字を計上。単体の利益率は1%に満たないと同時に、関連会社である球磨村電力において原価および販管費・減価償却費増加による1,600万円の赤字を計上したことが要因

リクロスエクスパンションおよび関連会社の売上・営業利益推移; 百万円



仕入電力価格の上昇による粗利低下、営業社員採用による販管費増加、設備投資に伴う減価償却費計上により、1,600万円の赤字を計上

注1：ワコム開示資料におけるリクロスエクスパンションおよび子会社の個別財務数値単純合算値から、リクロスエクスパンションおよび球磨村電力の実績値を減算して算出
 出典：ワコム適時開示資料「株式会社リクロスエクスパンションの株式の取得（子会社化）及びそれに伴う新たな事業の開始に関するお知らせ」、AVI調査

① リクロスエクспанションの買収：不透明なバリュエーション (2/4)

ワコムは16.6億円にて株式を取得しているが、リクロスエクспанション単体・関連会社合算のいずれの営業利益や純資産を勘案しても、「過度に高額な」バリュエーションと言わざるを得ない



買収価格の妥当性に関する検証プロセス (詳細後述)

【2025年10月31日】 社外取締役5名により構成される検討委員会を設置。本買収の取引価格等の妥当性について議論

【2026年1月14日】 上記検討委員会から、本買収がワコムの企業価値向上に資するものとして合理的かつ、取引価格等は妥当である旨の意見書を取得

→しかし、AVIとの対話では、検討委員会委員長である東山社外取締役から十分な説明を受けられていない状況

① リクロスエクспанションの買収：不透明なバリュエーション (3/4)

リクロスエクспанションの買収に際し、社外取締役5名による独立検討委員会を立ち上げ買収価額の公正性等について検討。しかし東山委員長は、関連会社を合算して赤字の同社を「利益が出ている」と称すなど、合理的な説明はなし

リクロスエクспанション買収の検討委員会



東山茂樹氏 (本検討委員会委員長)

社外取締役、指名委員会、報酬委員会(委員長)、監査等委員会(委員長)



稲積憲氏

社外取締役、指名委員会、報酬委員会



稲増美佳子氏

社外取締役、指名委員会(委員長)、報酬委員会



細窪政氏

社外取締役、指名委員会、報酬委員会、監査等委員会



小野祐司氏

社外取締役、指名委員会、報酬委員会、監査等委員会

東山検討委員会委員長による、買収価額の妥当性に関する発言

買収価額の妥当性はどのように検証されたか



AVI

デューデリジェンスは[大手会計事務所系アドバイザー]を入れて慎重に行った。一定の利益も出ているため、**将来価値についてもリカーリングの売上を保守的に判断した**。DCFで客観的に実施。中嶋氏から見ても妥当とみて算定



東山氏

元々、十数年にわたって着実に業績を増やしており、**利益についても一定の水準に達している**

「利益が出ている」とはどういうことか。関連会社を合算して1,400万円の赤字ではないか



手元に資料がなく細かいところわからない。**専門家の意見で、DCFで妥当だろうということで報告を受けて委員会としても了承した**

関連会社計1,400万円の会社について「利益が出ている」との発言や、「**専門家の意見で妥当**」など、買収価額への合理的な説明はなされず

① リクロスエクspansションの買収：不透明なバリュエーション (4/4)

東山氏は、井出社長と同時期にワコムの子外取締役役に就任。過去に「CEOがエモーショナルなのは致し方ない」などの井出氏に対する寛容な発言が見られ、独立した経営監督機能を果たされているか疑わしい

東山氏は井出氏と同時期にワコムに参画



井出信孝氏

2018年4月 代表取締役社長、CEO就任



東山茂樹氏

2018年6月 子外取締役(監査等委員)就任
(指名委員会、報酬委員会(委員長)、
監査等委員会(委員長))



東山氏は、井出氏と約8年にわたり、
ワコムのマネジメントとして従事

東山氏から井出氏に対する寛容な見方

現在の業績にもかかわらず、井出氏が社長の地位に恋々としているということはないか



AVI



東山氏

多少業績が厳しくても社長が次もやりたいと思っているというのは我々から見ると微笑ましいこと。ものづくりの会社として、技術的にも販売という意味でも、ワコムの従業員がパッションをもって、プロダクトを愛して、ビジネスをしているのは間違いない。その頂点の代表としてCEOがいるので、**CEOがエモーショナルなのは致し方ない**



子外取締役として独立した経営監督をなされているか、
今一度問われない



経済産業省 子外取締役ガイドライン 《心得1》

子外取締役の最も重要な役割は、**経営の監督**である。その中核は、経営を担う経営陣(特に社長・CEO)に対する評価と、それに基づく指名・再任や報酬の決定を行うことであり、**必要な場合には、社長・CEOの交代を主導することも含まれる。**

②中嶋氏の社外取締役就任後のワコムのESG開示 (1/2)

中嶋氏がESGを所管する役員として就任後に開示された「Wacom Story Book Issue2」では、ESG関連の開示が4部の報告書に分散して記載。依然として、ワコムのESG関連の開示は統合性に欠け、市場からの過小評価を余儀なくされている

一貫性に欠けるワコムのESG開示



Chapter 4 サイドストーリー (2025年6月)

- 「描く」「書く」を極め、その先の「かく」を拓く。ワコムが描く「未」とこれから先のビジョンに基づいて紐解く一冊。戦略的パー

コミュニティと共に、生きる (2025年6月)

- 共通の目的や興味を持つ有志が集まった緩やかな共同体であという公式で表されるその考え方を、具体例である、「コネク

わたしたちのサステナビリティ (2025年6月)

- ひとやコミュニティが抱える課題に対して、ワコムは「かく」を覚悟から問い直す、ワコムのサステナビリティの現在地とこ

わたしたちのガバナンス (2025年6月)

- 本気で議論するというチャレンジの場になっているワコムの(指名委員会、報酬委員会、監査等委員会)の紹介を通じて、

中嶋氏がESGを所管する役員として就任した1年後、**Wacom Story Book Issue 2「薄い本」**としてESG関連の開示がされているが、4部に分断された報告書であり、一貫性がない

ワコムのESG関連の開示は、**ウェブページでの掲載、Wacom Chapter 4報告書、プレスリリースなどに分散しており、一貫性がない状態。**

各年の統合された投資家向けESGナラティブが存在しないことにより、投資家視点で以下の事項が課題となる：

- ・前年からの進捗を一貫して追跡すること
- ・ワコムを国内およびグローバル同業他社と正確にベンチマークすること
- ・ESG上の優先事項が戦略、資本配分、長期的価値創造とどのように結びついているかを理解すること

このような**断片的な開示は、市場に対して同社の実績を過小評価させるリスクをますます高めている...**

(AVI ESG アナリストによるレビュー)

②中嶋氏の社外取締役就任後のワコムのESG開示 (2/2)

社外取締役就任当初、中嶋氏は投資家視点でわかりやすい開示を前提としている旨を発言をされていたものの、Wacom Story Book Issue2では十分な開示がなされておらず、ESGを所管する役員として適任であるか再度問われたい

2024年5月 中嶋氏、社外取締役就任時のAVIとの対話

ESG開示にオリジナリティは不要であり、独自性を出すのではなく、**決まった時期に統合報告の形で資料がわかりやすく出てくるのが重要ではないか。**今後開示の方針をどのように考えておられるか



AVI

一定のフレームワークで、横並びで企業間比較することは投資家サイドとして必要なことだと理解している

外部の方々からもわかりやすいことをやるのが大前提



中嶋氏

2025年9月 Wacom Story Book Issue2 「薄い本」開示後のAVIとの対話



Wacom Story Book Issue2では、「薄い本」という過度に**オリジナリティが強調されたESG開示**になっておりました。サステナビリティ開示としてもほとんど**定量的な開示がなされていません**。井出社長がやりたいことに引っ張られているだけではないですか。株主の信頼に対してなぜこのような食い違った行動を起こしてしまうのか、今後どのようなアクションを独立役員として株主のために何をしていくのか、いつまでにするのか、ご説明をお願いします



AVI

ESGについては、**私の方でもESGのチームに入っ**てどのように対応していくべきなのか**積極的にやらせて頂いています**。（現在の）開示は反省すべき点がある。定性的な部分、薄い本というものについては、ワコムのビジネスの親和性などをサポートすることは必要だと思いますが、一方で**横並びできっちり見やすくすることはオリジナリティ以前の問題として** 変わらない。

いつまでに執行が対応できるか申し上げることはできないが、財務の点と合わせてあらためて**執行側に横並びで開示できるようにコメントしたい**



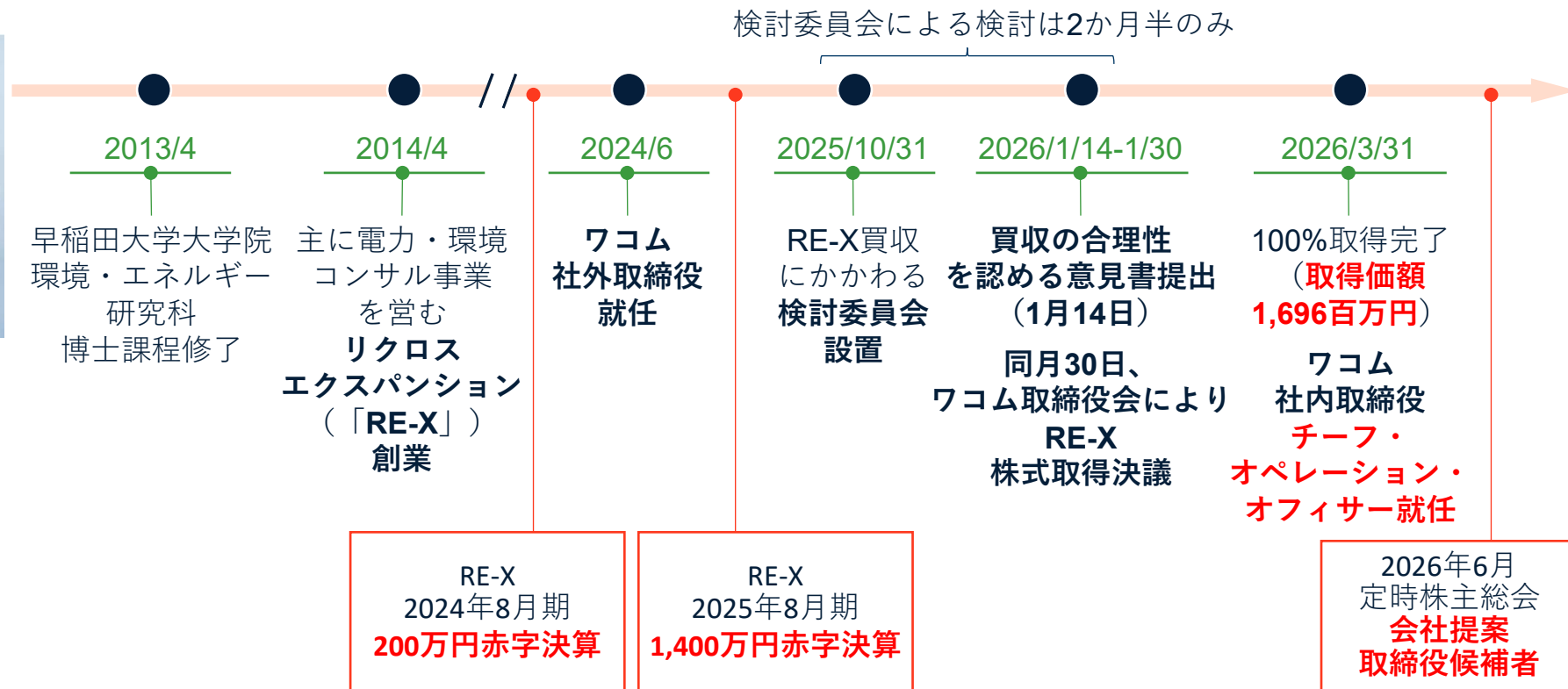
中嶋氏

取締役自身が社長を務める会社の買収案件まとめ

ワコムの社外取締役（当時）であった中嶋氏が自身の赤字決算の企業を約17億円でワコムに売却。自身は「チーフ・オペレーション・オフィサー」としてワコムの社内取締役に改めて就任。



中嶋崇史
取締役



本件取引は、会社法第356条1項2号の利益相反取引に該当

出典：ワコム適時開示資料「株式会社リクロスエクспанションの株式の取得（子会社化）及びそれに伴う新たな事業の開始に関するお知らせ」、ワコム適時開示資料「株式会社リクロスエクспанションの株式の取得（子会社化）の完了及び取締役の人事異動に関するお知らせ」、総務省「地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業（地方公共団体のGX関係）」

代表取締役による公私混同と取れる行為に関して

 Agenda

議題 2：取締役 2 名解任の件（うち、井出代表取締役社長解任の件）

持続的な中長期の企業価値向上のため、AVIは現任の社内役員である井出代表取締役社長の解任議案を提出致しました。

提案議題 1

取締役（監査等委員である取締役を除く） 1 名選任の件

議題の要領

新たに洲濱陽一氏を監査等委員でない取締役に選任する

提案議題 2

取締役 2 名解任の件

議題の要領

以下の取締役を解任する。

代表取締役社長 井出信孝

業務執行取締役 チーフ・オペレーション・オフィサー 中嶋崇史



AVIは、上記株主提案にご賛成頂くことが株主共同の利益に資すると考えております。
株主の皆様におかれましては、各自の独立した判断により、本議案への賛成の議決権行使をご検討ください。

一般社団法人コネクテッド・インク・ビレッジとは

ワコム代表取締役である井出信孝氏は、社長就任2年後、コロナ渦中の2021年2月に、自身が代表理事を務める社団法人コネクテッド・インク・ビレッジ（以下、「シー・アイ・ブイ」）を設立

- 設立年度 : 2021年2月 (井出社長就任2年後に設立)
- 住所 : 東京都新宿区西新宿8-17-1 住友不動産新宿グランドタワー31階 (ワコム東京支社所在地と同一)
- 代表理事 : 井出 信孝 (株式会社ワコム代表取締役社長兼CEO)
- 主な事業内容 : 1. イベントの企画、運営、協賛
2. アーティスト、デザイナー、クリエイター、パフォーマー等の表現者に対する助成その他の支援活動 など



主な活動スペースはワコム東京支社である住友不動産新宿グラウンドタワー

シー・アイ・ブイの役員構成

ワコムとシー・アイ・ブイの主要な役員構成は過去及び現在において密接な関係が認められる

シー・アイ・ブイ役員一覧¹

東京都渋谷区本町四丁目22番10-1204号 代表理事	井出 信 孝	令和 7年 6月 2日就任 令和 7年 7月14日登記
理事	後藤 朋 俊	令和 7年 6月 2日就任 令和 7年 7月14日登記
理事	板垣 崇 志	令和 7年 6月 2日就任 令和 7年 7月14日登記
理事	成 島 啓	令和 7年 6月 2日就任 令和 7年 7月14日登記
理事	森 屋 和 喜	令和 7年 6月 2日就任 令和 7年 7月14日登記
理事	奥 山 晶 子	令和 7年 6月 2日就任 令和 7年 7月14日登記
監事	東 山 茂 樹	令和 7年 6月 2日就任 令和 7年 7月14日登記
監事	小 峰 明 武	令和 6年 2月13日辞任 令和 6年 2月14日登記
(参考) 事務局長	桧 森 陽 平	

経 歴

株式会社ワコム代表取締役社長兼CEO

日本フィルハーモニー交響楽団常務理事

るんびにい美術館アートディレクター

株式会社セルシス代表取締役社長（ワコムとの資本業務提携先）

一般財団法人キャンパスOJT型産学連携教育推進財団代表理事
（ワコムは同財団法人の協力企業）

株式会社ワコム 企業DNA、新しい働き方、新チャレンジ担当

株式会社ワコム独立社外取締役

株式会社ワコム社内取締役

株式会社ワコム コーポレート エンゲージメント担当

注1: 現在及び過去におけるコネクテッド・インク・ビレッジの理事及び幹事一覧。上記記載の通り、小峰明武氏は2024年2月13日に辞任済み
出典: 一般社団法人コネクテッド・インク・ビレッジ登記簿謄本、コネクテッド・インク・ビレッジウェブサイト、キャンパスOJTウェブサイト

ワコムからの継続的な寄付金拠出

ワコムは井出社長の代表就任以来、シー・アイ・ブイに対して総額2億8,000万円もの資金を寄付金として拠出してきた

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

種類	会社等の名称 又は氏名	所在地	資本金又は 出資金 (千円)	事業の内容又は 職業	議決権等の 所有（被所有） 割合 (%)	関連当 事者との 関係	取引の 内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員	井出 信孝	-	-	当社代表取締役 社長 一般社団法人コ ネクテッド・イ ンク・ビレッジ 代表理事	(被所有) 直接0.01	-	寄付金 の拠出 (注)	250,000	-	-

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

種類	会社等の名称 又は氏名	所在地	資本金又は 出資金 (千円)	事業の内容又は 職業	議決権等の 所有（被所有） 割合 (%)	関連当 事者との 関係	取引の 内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員	井出 信孝	-	-	当社代表取締役 社長 一般社団法人コ ネクテッド・イ ンク・ビレッジ 代表理事	(被所有) 直接0.08	-	寄付金 の拠出 (注)	30,000	-	-

(注) 取引条件及び取引条件の決定方針等

当社から一般社団法人コネクテッド・インク・ビレッジへ寄付金を拠出しております。当該取引は、当社と第三者のための取引であり、**取締役会の承認に基づき決定しております。**

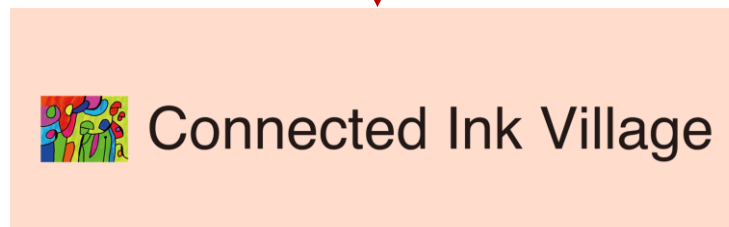
- ワコムは井出信孝氏の2019年代表取締役就任以来、継続的に取締役会の承認により、自身が代表理事を務めるシー・アイ・ブイに対して、**合計2億8,000万円もの寄付金を拠出**

**本件取引は、会社法
第356条1項2号の
利益相反取引に該当**

ワコムから社団法人シー・アイ・ブイへの寄付金の流れと役員の関係性

このように、ワコムとシー・アイ・ブイにおいては、代表役員や住所が同一であるのみならず、過去又は現在において主要な役員が相互に兼任する関係であるなど、密接な関係を有する構造

寄付金合計額：2億8千万円



- **代表取締役：井出信孝氏**
- **社内取締役：小峰明武氏**
- 社内取締役：小島周氏
- 社内取締役：中島崇史氏
- 社外取締役：稲積憲氏
- 社外取締役：稲増美佳子氏
- **社外取締役：東山茂樹氏（監査等委員長）**
- 社外取締役：細窪政氏
- 社外取締役：小野祐司氏

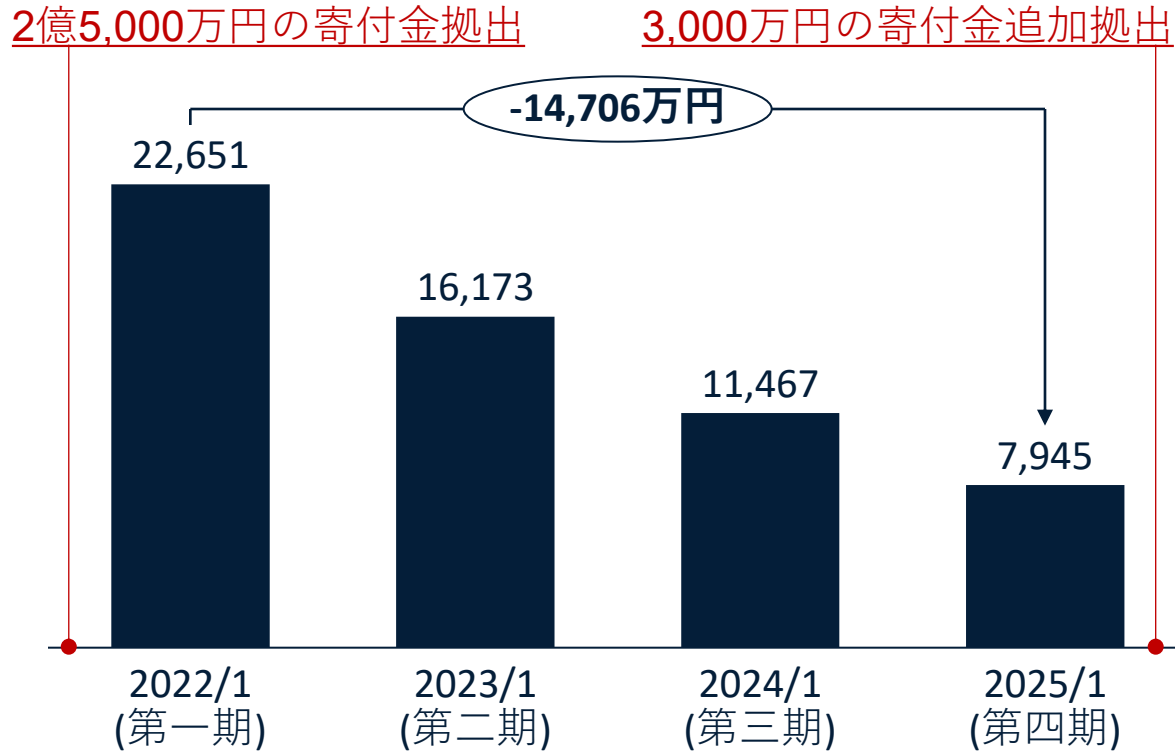
- **代表理事：井出信孝氏**
- 理事：後藤朋俊氏
- 理事：板垣崇志氏
- 理事：成島啓氏
- 理事：森屋和喜氏
- 理事：奥山晶子氏
- **監事：東山茂樹氏**
- **監事：小峰明武氏（辞任済み）**

ワコムとシー・アイ・ブイは主要役員が相互に兼任しているなど、極めて密接な関係性

シー・アイ・ブイにおけるワコムからの寄付金の使用状況

シー・アイ・ブイの活動には毎年およそ5,000万円が使用されている

シー・アイ・ブイ総資産額推移, 万円



- 毎年約5,000万円程度の資金が団体の活動に定常的に使われている

不明瞭なシー・アイ・ブイの活動内容

井出信孝氏が代表理事を務めるシー・アイ・ブイの活動内容は判然としないが、主にイベントの開催やアーティスト・クリエイター・パフォーマー等の助成や支援と記載されている

シー・アイ・ブイの主な目的や活動内容

会社法人等番号	0111-05-009714
名称	一般社団法人コネクテッド・インク・ビレッジ
主たる事務所	東京都新宿区西新宿八丁目17番1号
法人の公告方法	官報に掲載してする。
法人成立の年月日	令和3年2月16日
目的等	<p>目的 当法人は、人間と社会にとって大切な要素である「アート、テクノロジー、学び」にフォーカスし、オンラインとリアルを融合した「集いの場（ビレッジ）」を構築することによって、多様な個人、団体等における地域社会さらにグローバルな人的ネットワークの構築と交流、情報の共有を通じてお互いに学び合う機会と場を創り出し、コラボレーションによる革新的な技術、新たなサービス、アイデアの創出、創造等を生み出していくことを持続的に支援し、当法人の理念や活動に対して共感が生まれ文化のレベルで社会に広がっていくきっかけとなり、人間と社会が生き活きと成長していくことを目的とする。 当法人は、前記の目的を達成するため、次の事業を行う。</p> <ol style="list-style-type: none">1. イベントの企画、運営、協賛2. アーティスト、デザイナー、クリエイター、パフォーマー等の表現者に対する助成その他の支援活動3. コンテンツ・作品の創作、発表及び配信の支援4. 新しい技術コラボレーションを支援する場と機会のアレンジ5. 新しい学びを支援する場と機会のアレンジ6. コミュニティ運営と協賛7. 多目的コミュニティスペースの運営8. その他前各号に附帯関連する一切の事業

主な活動実績についての掲載内容

「コネクテッド・インク・ビレッジの主なプロジェクトは以下となります。」

「『コール・アンド・レスポンス』プロジェクト

ご縁を大切にし、巡り合った相手先と呼びかけ合い・応え合いを重ねることで新たな表現作品を追い求める試み。」

「『MINAMOTO』プロジェクト

フィギュア原型師のコミュニティを立ち上げ、そこからさまざまな新しい価値を生み出す取り組み。」

「Connected Ink Event

ワコムが掲げる『創造的混沌』を、クリエイティブな切り口でサポートする『創造的混沌 (Creative Chaos)』をテーマに掲げ、毎年一回開催される株式会社ワコムが主催するイベント。」

「『KOPPA』 Coming Soon....」

ワコムとシー・アイ・ブイの共同主催イベント「コネクテッド・インク」

井出信孝氏は、自身が代表理事を務めるシー・アイ・ブイと共同主催という形式で、毎年「コネクテッド・インク」と題するイベントを、東京・新宿住友ビル三角広場にて開催

コネクテッド・インク2025

11月14日(金)、11月15日(土)
開催決定!

■時間：14日(金)15:00-20:30 (受付開始14:30-)
15日(土)13:00-20:30 (受付開始12:30-)

■会場：東京・新宿 住友ビル 三角広場

2025年 テーマ 「タカハシ」

タカハシ、高校二年の同じクラス。
彼が貸してくれた一本のカセットテープ。
入っていたSIONのアルバム。
卒業の日以来、一度も会っていない。
SIONの曲はそれ以来ずっと聴き続けていて、
僕を何度も救ってくれた。

タカハシ、人生のただ一瞬の交差点ポイントで、
かけがえないインパクトをくれた唯一無二の存在。
あなたのタカハシは誰ですか？あなたは誰かのタカハシですか？
それとも、あなたはまだタカハシに出会っていませんか？



シー・アイ・ブイが主催するイベントへの井出社長の家族の関与

コネクテッド・インクには、井出信孝氏のワコム代表取締役就任以後、井出信孝氏の子女が、毎年のように必ず演出・振付・ダンサーとして出演するなど、技術展示会としての主旨からアート色の強い内容へとテーマが大きく変化



開催場所：ベルサール汐留、ANAインターコンチネンタルホテル東京 ほか

主催：米国・デラウェア州に設立されたデジタル文具を普及推進のための非営利団体「デジタルステーションナリーコンソーシアム」



井出信孝氏はテクノロジーソリューション事業部長として講演



井出信孝氏の社長就任後の開催、イベントテーマを「**想像的混沌**」に変更

開催場所：東京・新宿住友ビル三角広場（及びオンライン開催）

主催：ワコム

（2020年のイベントにはMIDORI氏も出演）

井出信孝氏の社長就任後の開催、イベントテーマを「**想像的混沌**」に変更

開催場所：東京・新宿住友ビル三角広場（及びオンライン開催）

主催：ワコムとシー・アイ・ブイの共同開催

複数日程にわたり、演出やダンサーとして井出信孝氏の子女「MIDORI」氏が出演

出典：コネクテッド・インクウェブサイト及びメディアや協賛企業によるイベント紹介記事



コネクテッド・インクの開催意義に関する開示

ワコムがコネクテッド・インクのイベントにダンサーを起用するようになった合理的な説明は見当たらない



「ワコムは、【描く/書く】を通じて人間とその創作をアシストする。一方で、「**すべての人間を支える**」という使命を果たそうと考えると、デジタルツールを通じた【**体験の旅**】の提供だけでは、必ずしもその情熱を満たし切れない。さらに高い視座からクリエイティブに関わる人たちを支え、まだ見ぬ舞台へと押し上げたい。そのために開催されているのが**コネクテッド・インク**という**文化装置**の位置付けだ。」



コネクテッドインクでのダンスイベントの実施を正当化しようとするあまり、ワコム製品ユーザーを超えて、「すべての人間を支える」と明らかに説明に無理のあるミッションを掲げる必要に迫られており、ワコムの企業価値向上のためにイベントを開催する正当性は見えない

井出信孝氏の子女とコネクテッド・インクとの関わりの事例

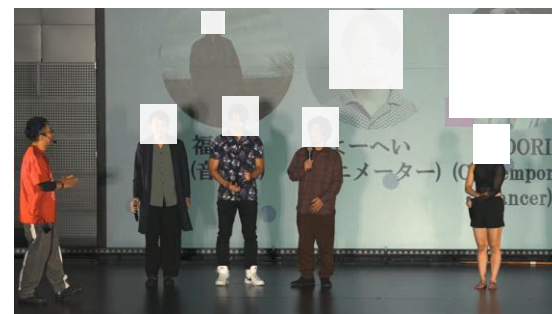
ワコムとシー・アイ・ブイの共同主催するイベント「コネクテッド・インク」では、2日間にわたって開催される両日においてコンテンポラリーダンスと関連したイベントが催され、MIDORI氏は複数の機会にわたって公演を実施

Connected Ink 2023

タイムテーブル (Day 2)

筆記音に関する株式会社PILOTとの共同研究に関するトークセッション	●	13:15-13:45	●	
			●	13:45-14:15
			●	14:15-14:45
ポルトガルのクリエイティブ・コミュニティTHUとの座談会	●	14:15-14:45	●	14:45-15:00
			●	15:00-15:30
ワコムがパートナーとして参加する、2024年札幌国際芸術祭 (SIAF) の見どころ紹介。MIDORI氏はSIAF当日にシー・アイ・ブイのアーティストとして後日出演	●	15:00-15:30	●	15:30-15:45
			●	15:45-16:00
株式会社PILOT執行役員とワコム井出信孝氏の事業コラボレーション等に関するトークセッション	●	15:45-16:00	●	17:30-18:00
			●	18:00-18:30
シー・アイ・ブイメンバーであるダンサーの高岡沙綾氏による公演	●	18:00-18:30	●	18:30-19:00
			●	19:00-19:15
MIDORI氏によるコンテンポラリーダンス「MOTHER TREE」の公演	●	19:00-19:15	●	19:15-19:30
			●	19:30-19:45
コンテンポラリーダンス「閉曲線上のトポロジー」にMIDORI氏がダンサー出演	●	19:30-19:45	●	19:45-20:00
			●	閉会

MIDORI氏はコンテンポラリーダンサーとして司会の井出信孝代表とともにイベント出演



遠方や海外にも及ぶシー・アイ・ブイの活動内容

札幌国際芸術祭やドイツ・デュッセルドルフのイベントなど各種遠方のイベントにも活動の手を広げる

札幌国際芸術祭にて特別イベントWIAF（ワコム国際芸術祭）と称してコネクテッド・インクを「再現」



井出信孝氏の子女も全てのイベントに参加

「社内の研究開発プロジェクトは数千万円で予算が頭打ちなのに、やれアライアンスに10億円だの、**札幌の芸術祭に2,000万円を寄付**したただの、社内の開発者は思うところがある。」

ドイツ・デュッセルドルフのイベント「DoKomi 2024」及び「Dokomi 2025」に出演



コネクテッド・インクのイベントに関する従業員の声

我田引水に会社のイベントに家族を起用することについて、従業員や取引先は冷ややかな目を向けている



コネクテッド・インクは元はB2Bのパートナー向けイベントだったのが、井出社長の時代からとにかく全事業グローバルの一大イベントとして開催することになった。私たちから見ても、このイベントは全然人も来ず、お金をかけすぎであり、KPIもないため、**物凄いお金をかけて、何がこのイベントの成功と呼べるのか。ROIを誰も計算していない**状態。



井出社長の娘のダンスグループにいくら支払われているかはわからないが、**(ダンスグループの起用について) ワコムへのメリットというよりは、そのダンスグループの宣伝であり、ワコムが起用することによる彼らの宣伝効果の方がきっと大きいんじゃないか。**



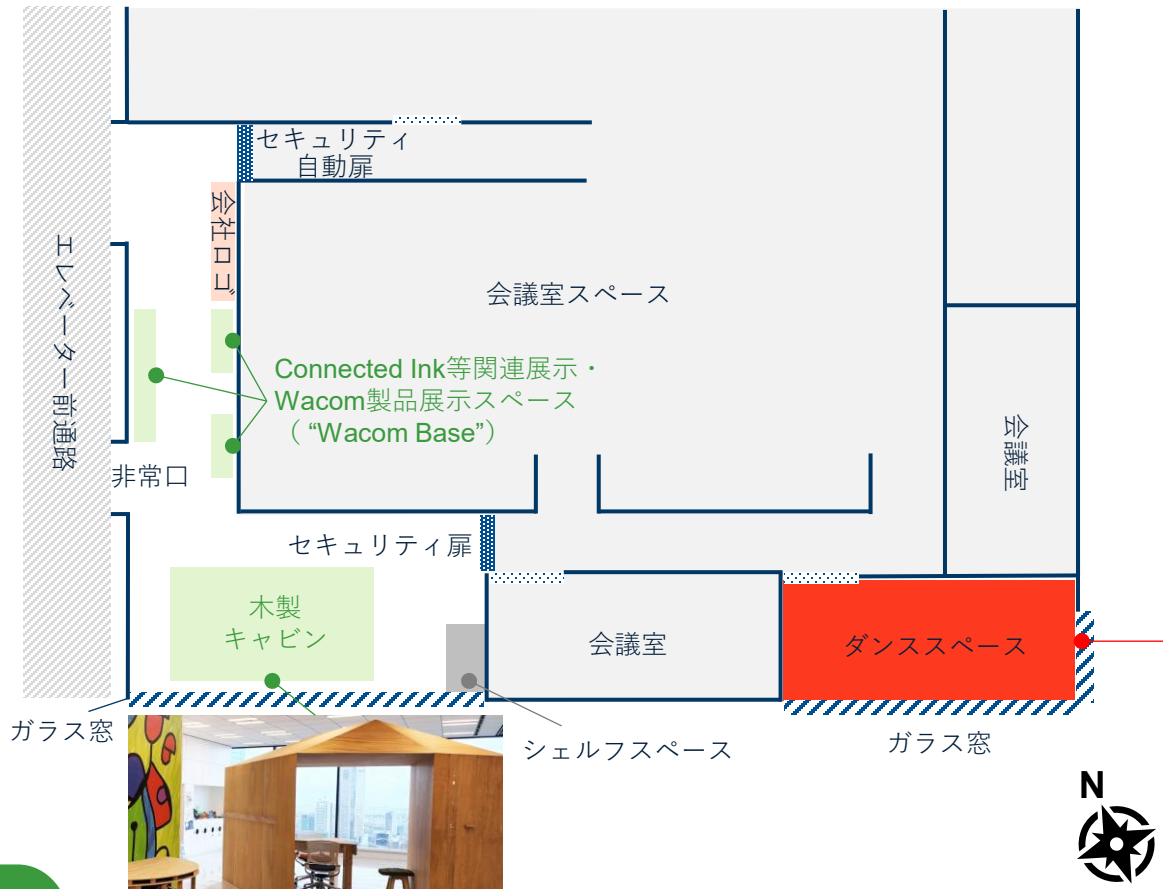
イベントもワンパターンになってきている。新技術の紹介であれば意義があるが、自分たちの技術革新が無いので、承知する企業のラインナップもほぼ同一のラインナップになってきている。**また、社長の娘がダンサーとして出ているので、取引先や仕入れ先などからも『これは、大丈夫なんですか・・・?』というのを言われたりもした。部長クラスの間でも『あれは無い』と思っている人は何人もいます。**

ブランド製品事業で大規模なリストラが断行されるなか、経営トップの社長自身が家族をダンサーとしてイベントに起用し続けていることについて社員の不信感は根深い

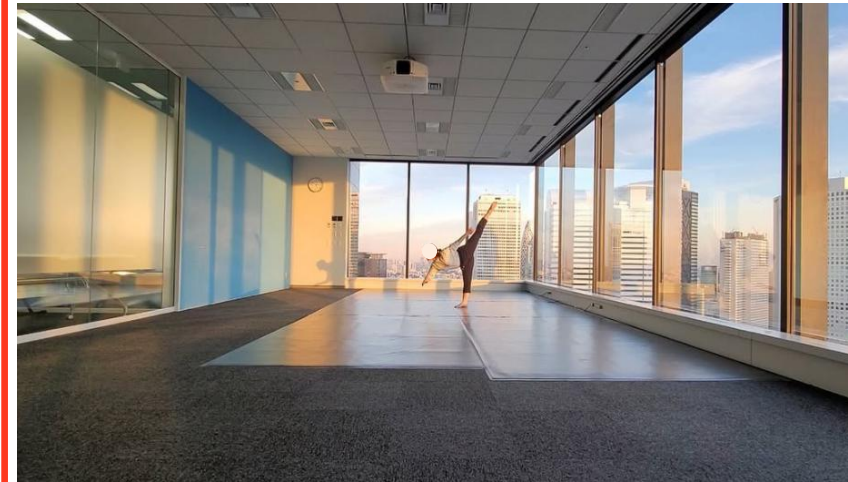
東京支社フロア内にある謎のダンススペース

ワコム東京支社31階では、見晴らしの良い角に位置する区画がダンススペースとして利用されている

ワコム東京支社31階フロアマップ（南側）¹



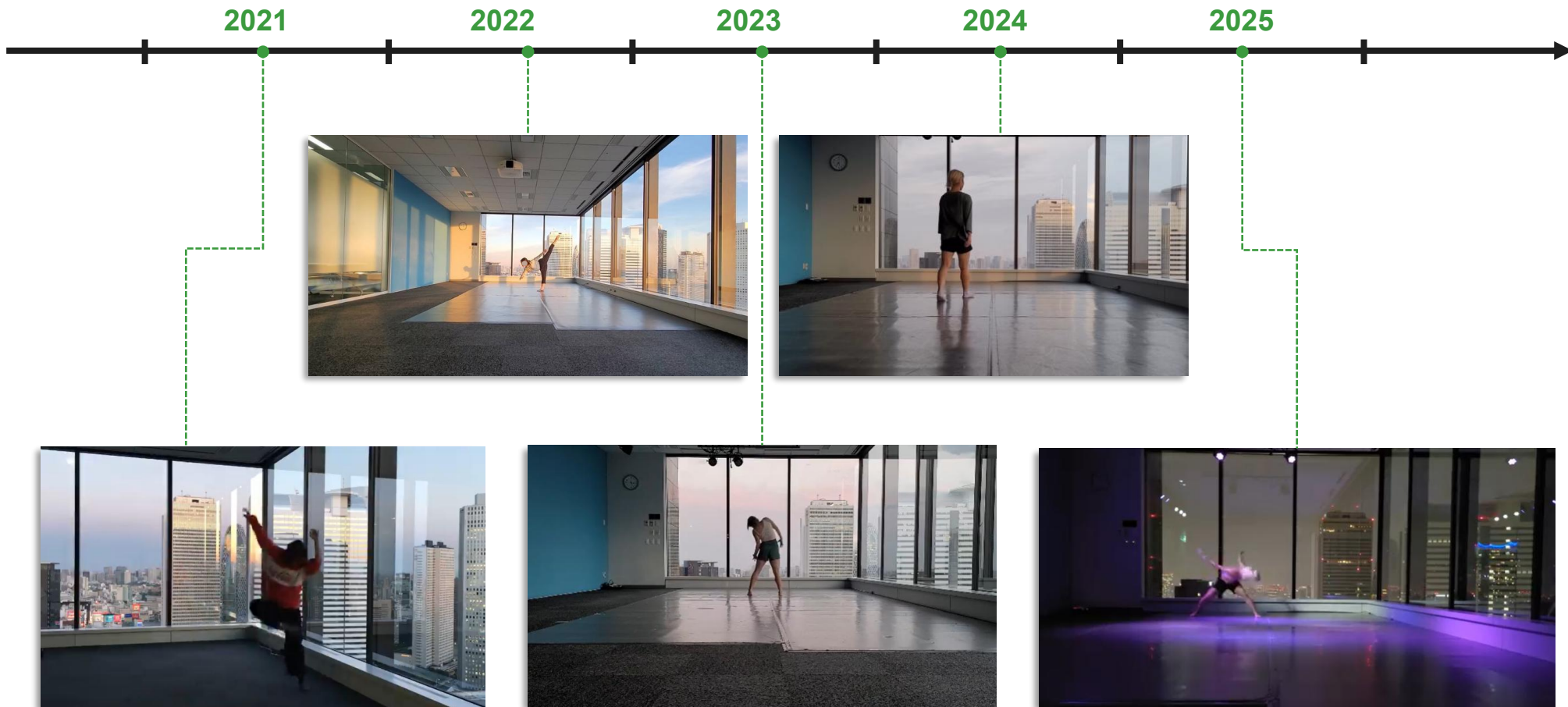
ダンススペース



注1：井出信孝氏の親族により公衆の縦覧に供されている情報に主に基づきAVI推計・作成。縮尺については概念的
出典：井出信孝氏の親族により公衆の縦覧に供されている情報、及びコネクテッド・インク・ピレッジウェブサイト、住友不動産新宿グランドタワーフロア図、その他ワコム公表資料に基づき、AVI作成

井出信孝氏の子女によるダンススペース区画の利用状況

井出信孝氏の子女は東京支社セキュリティ区画内のダンススペースを少なくとも5年以上の長期にわたってダンスの練習及び撮影スペースとして利用



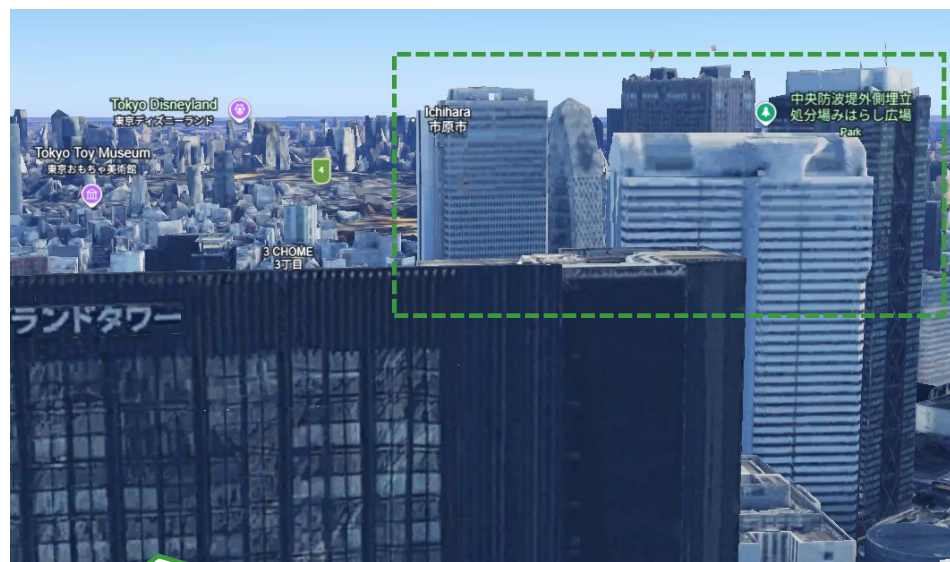
ダンススペースの位置検証（1/2）

ダンススペースの区画は、ワコム東京支社の所在地である住友不動産グランドタワーから新宿駅方面（南東方向）に面した窓側の角区画であることがわかる

井出信孝氏の子女のダンススペース利用時の写真



ワコム東京支社所在地からの航空写真

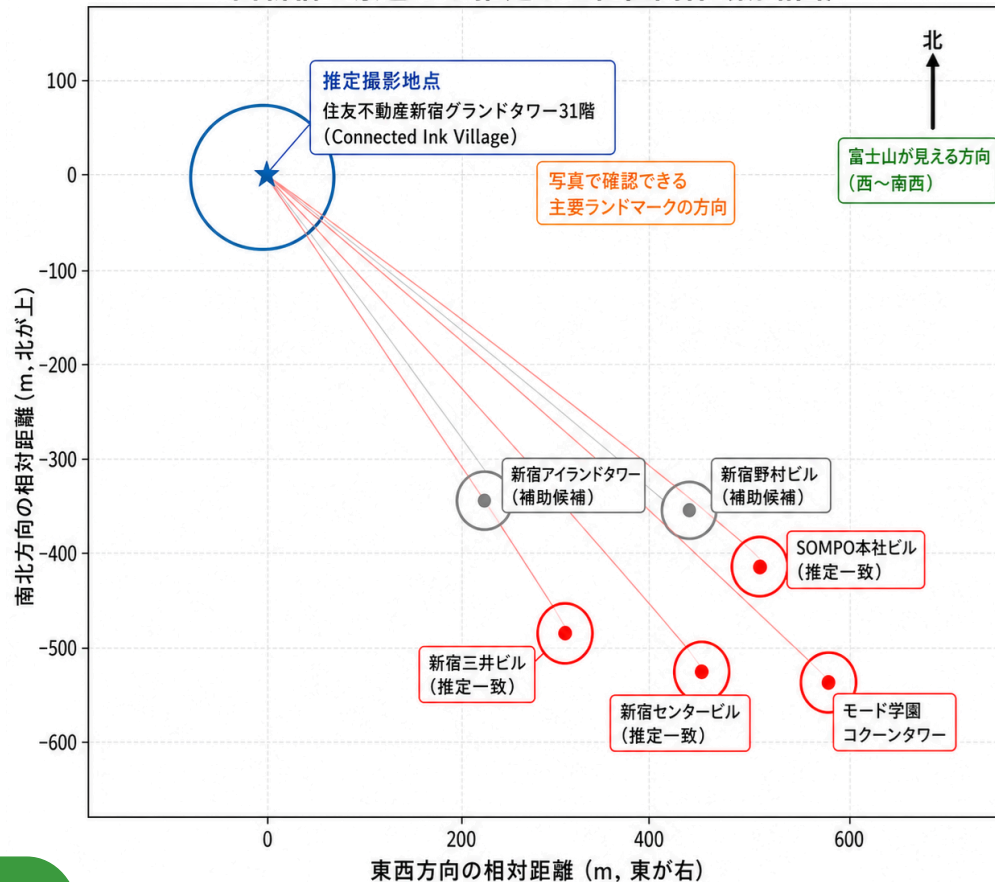


住友不動産新宿グランドタワー
（ワコム東京支社所在地）

ダンススペースの位置検証 (2/2)

ダンススペースの区画は、ワコム東京支社の所在地である住友不動産グランドタワーから新宿駅方面（南東方向）に面した窓側の角区画であることがわかる

西新宿の景色から推定した位置関係 (概略図)



ワコム東京支社の年間賃料に関する試算

西新宿の一等地に位置するワコム東京支社の年間家賃は数億円規模であり、その一部屋がダンススペースとして占有されているとすれば、その年間賃料はこの一室につき年間約500～850万円程度と推計される

ワコム東京支社（31階・35階）の合計年間賃料の推計値

エリア
成約賃料ベース

約5.7～7.5億円

他社賃料比較ベース

約6.2億円

年間約500～850万円程度の会議室相当のスペースが主にシー・アイ・ブイのダンス練習・撮影やイベントスペースとして占有されていることになる

東京支社の年間支払い賃料は約5.7～7.5億円と推計される

社長家族の社内フロアの利用に関する従業員の声

東京支社のスペースを親族が利用することによる従業員の士気低下は著しく、中長期的な企業価値を毀損している



井出社長の娘さんがダンスの練習をしていたという部屋が31階にありますが、会議室としての登録も無い謎のスペースで、履歴や入出記録も残りません。徹底的な対策がされたうえで私物化されている印象。



31階に結構大きな部屋があって、長方形の部屋なのですが、井出社長の娘が他のダンサーと一緒に使っているとのこと。東京支社の家賃も高いですね。



井出社長が会社を私物化しているのを見ていられなくて、それで退職してしまった社員もいます。コネクテッドインクというワコムイベントに、何故ダンサーを起用するのか不思議。

このような公私混同と評価されてもやむを得ない行為は、従業員の士気を著しく損ね、企業価値を毀損している

ワコムIRによるAVIの質問事項への具体性に欠く回答状況

ワコムIRは本件に関するAVIからの問い合わせに対し、誠実な姿勢で具体的に情報を株主に提供する意思が感じられない

ワコムIRチームによるAVI質問事項への回答

ワコム東京支社の賃料のうち、コネクテッド・インク・ビレッジのイベント登壇者などがダンスの披露等で利用しているスペースがあると理解。当該スペースはワコム側が賃料を支払っているとの理解で間違いはないか。



AVI

弊社フロアスペース利用に関する情報は、個人情報およびプライバシーの保護、ならびに施設利用に関するセキュリティ上の観点から、回答を差し控えたい。



ワコムIR

本件において、「個人情報保護」の観点とはどういう意味か判じかねる。また井出社長との面談時にも、イベントに子女が登壇されていることをお認め頂いたが、ご家族様が31階フロアスペースについても利用しているということで間違いはないかご確認頂きたい



AVI

弊社フロアスペース利用に対する対価については、弊社顧問税理士等の専門家の指導に基づき、コネクテッド・インク・ビレッジより妥当な対価を徴収しております。個別の契約額については開示を差し控えます。また、フロアスペースの利用状況の詳細につきましては、セキュリティ上の観点から個別具体的な内容について回答は控えさせていただきます。



ワコムIR

セキュリティ区画内において、イベント利用のためにワコム社員でない人がフロア利用を行うことが常態化しており、また当該行為についてSNS情等で不特定多数に発信していることはそもそもセキュリティ上問題ないのか



AVI

(回答なし)



ワコムIR

- AVIは株主共同の利益の保護にむけて、コネクテッド・インク・ビレッジの関係者によるワコム東京支社施設の利用状況につき確認を行った
- 残念ながら、プライベートでの対話を通じたヒアリングでは、納得のいく一貫した合理的説明は具体的には得られなかった
- そのため、AVIは株主共同の利益の保護にむけて、独自で調査を行い、本資料の公表に至った

シー・アイ・ブイのアーティスト紹介ページ

コネクテッド・インク・ビレッジのウェブサイトにはアーティストについての紹介ページが準備中とのことであるが、井出信孝氏の子女がダンサーや演出家として起用されていることへの言及は現状されていない



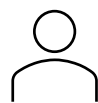
ARTISTS

コネクテッド・インク・ビレッジに集い、様々な人間表現を行うアーティストをご紹介します。

[Go to Forrio](#) ※Coming Soon

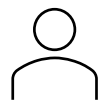
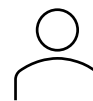
経営陣にノーを言うことが許容されない「密室経営」

ワコムは社長のトップダウンによる密室経営的な組織文化であり、現経営体制は部下の忠言に聞く耳も持たないとの声があがる



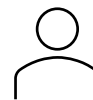
現在の体制においては**大きな方向性はCEOのみの一存で決まっていた**感じがします。

今までは**社長が好きなように戦いすぎたが故に、会社が中々上手くいかなかった。**



井出社長の言うことを聞く人で回りを固めて、イエスマンしか本当に揃えない状況になった。

自分の気に入った人だけの密室経営のようになっている。本部長や部長が定期的に社長と話して、といったものが一切なくなった。



コネクテッドイベントに留まらず、事業運営自体についてもワンマン経営を指摘する声が聞かれる

ワコムと社団法人シー・アイ・ブイの役員構成及び資金の流れまとめ

井出信孝氏による株式会社ワコムの代表取締役社長としての行動は、公私混同と評されても仕方ないのではないかと



シー・アイ・ブイの活動内容（続き）

 Agenda

シー・アイ・ブイの活動内容（再掲）

シー・アイ・ブイの活動実績としてホームページには「KOPPA」(Coming soon...)とだけ記載されている活動内容が存在

シー・アイ・ブイの主な目的や活動内容

会社法人等番号	0111-05-009714
名称	一般社団法人コネクテッド・インク・ビレッジ
主たる事務所	東京都新宿区西新宿八丁目17番1号
法人の公告方法	官報に掲載してする。
法人成立の年月日	令和3年2月16日
目的等	<p>目的 当法人は、人間と社会にとって大切な要素である「アート、テクノロジー、学び」にフォーカスし、オンラインとリアルを融合した「集いの場（ビレッジ）」を構築することによって、多様な個人、団体等における地域社会さらにグローバルな人的ネットワークの構築と交流、情報の共有を通じてお互いに学び合う機会と場を創り出し、コラボレーションによる革新的な技術、新たなサービス、アイデアの創出、創造等を生み出していくことを持続的に支援し、当法人の理念や活動に対して共感が生まれ文化のレベルで社会に広がっていくきっかけとなり、人間と社会が生き活きと成長していくことを目的とする。 当法人は、前記の目的を達成するため、次の事業を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. イベントの企画、運営、協賛 2. アーティスト、デザイナー、クリエイター、パフォーマー等の表現者に対する助成その他の支援活動 3. コンテンツ・作品の創作、発表及び配信の支援 4. 新しい技術コラボレーションを支援する場と機会のアレンジ 5. 新しい学びを支援する場と機会のアレンジ 6. コミュニティ運営と協賛 7. 多目的コミュニティスペースの運営 8. その他前各号に付帯関連する一切の事業

主な活動実績についての掲載内容

「コネクテッド・インク・ビレッジの主なプロジェクトは以下となります。」

「『コール・アンド・レスポンス』プロジェクト

ご縁を大切にし、巡り合った相手先と呼びかけ合い・応え合いを重ねることで新たな表現作品を追い求める試み。」

「『MINAMOTO』プロジェクト

フィギュア原型師のコミュニティを立ち上げ、そこからさまざまな新しい価値を生み出す取り組み。」

「Connected Ink Event

ワコムが掲げる『創造的混沌』を、クリエイティブな切り口でサポートする『創造的混沌（Creative Chaos）』をテーマに掲げ、毎年一回開催される株式会社ワコムが主催するイベント。」

「『KOPPA』 Coming Soon....」



KOPPAに関する活動内容の記載

「KOPPA」の活動内容の詳細についてはシー・アイ・ブイのウェブサイト内と言及が無い（準備中である旨の記載）

PROJECTS



Call & Response

様々な縁を大切にし、呼びかけ応え合いを繰り返して、新たな表現作品の誕生を追求するプロジェクト

「コール・アンド・レスポンス」（呼びかけと応答）という取り組みを、福祉を起点に新しい文化創造を目指す株式会社ヘラルポニー、デジタルで描く/書くことを支える株式会社ワコムとともに、2021年9月からスタートしました。障がいのあるなしにとらわれ…



MINAMOTO

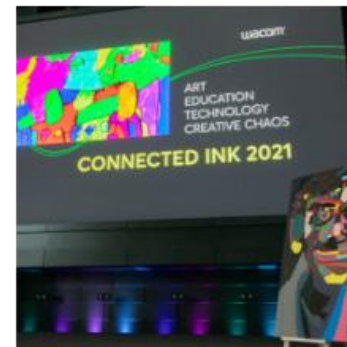
「原型師」の可能性や世界に光をあてていくプロジェクト

「原型師」と「絵師」によるコラボレーションを通じて、立体創作の魅力をより広く、より多くの人に届けながら、「原型師」というクリエイターの可能性や世界を広めていくプロジェクトです。MINAMOTOの特設ページはこちら…



KOPPA

Coming Soon…



Connected Ink Event

ワコムの掲げる「創造的混沌」を、クリエイティブな切り口でサポートする

「創造的混沌（Creative Chaos）」をテーマに掲げ、毎年一回開催される株式会社ワコムが主催するイベント。コネクテッド・インク・ビレッジも、こちらのイベントの重要なパートナーとして、表現や創造性にちなんでクリエイティブなパフォーマンス…

伊藤維建築設計事務所との共同プロジェクト「KOPPA」

「旅するKOPPA」や「ステージKOPPA」はワコムと伊藤維建築設計事務所との共同プロジェクトとのこと

もう壊さない展示什器「旅するKOPPA」

♡ 9

wacom 株式会社ワコム
2022年7月14日 23:34

イベントが終わったら、解体して壊すのが当たり前な展示什器。今日は、そんな既存概念を打ち破る、もう壊さなくていい展示什器「旅するKOPPA」を紹介します。

Open Graph Meta Data

もう、壊さなくていい「旅するKOPPA」の物語
www.wacom.com



「木っ端」から名付けられたKOPPAは、その名前の通り、建築現場などでどろしても生まれてしまう端材を使って作られるプロダクトです。

Team KOPPAは、建築家、不動産屋、大工、パーテナーなど、本職の異なるメンバーから成るチーム。それぞれが自分たちの仕事を通して感じていることと向き合いながら、楽しんでKOPPAを作っています。

Team KOPPAとの出会いは2019年。「Under 35 Architects exhibition 35歳以下の若手建築家による建築の展覧会」で本棚のように展示されていたのがKOPPAでした。

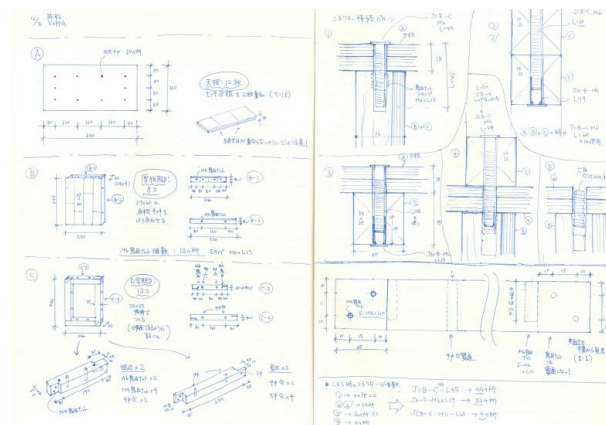


井出氏

(伊藤氏の参加する展覧会で) そのときは作品なのかもわからなかったけれど、「これは使えるんじゃないか」と思ったんだよね。



ワコムの展示でも近いものがあるって、舞台や什器を作って、壊して終わる。そのことに違和感があるって、奇しくも原点が繋がっているなという気づきです。



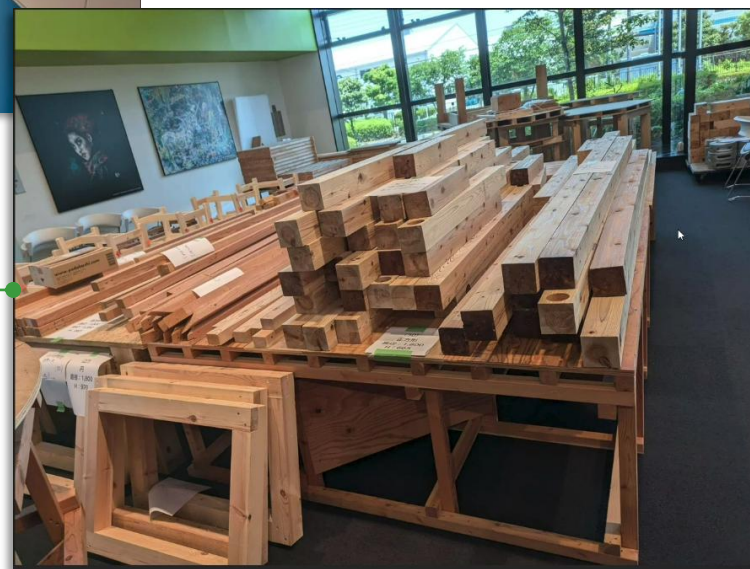
埼玉県ワコム本社エントランスに放置されたKOPPAの木材

木材再利用という本来の理念は素晴らしいがコネクテッド・インクの年に一度のイベント使用の他は主に本社に放置

ワコム本社（事務棟、埼玉県加須市）



ワコム本社正面玄関



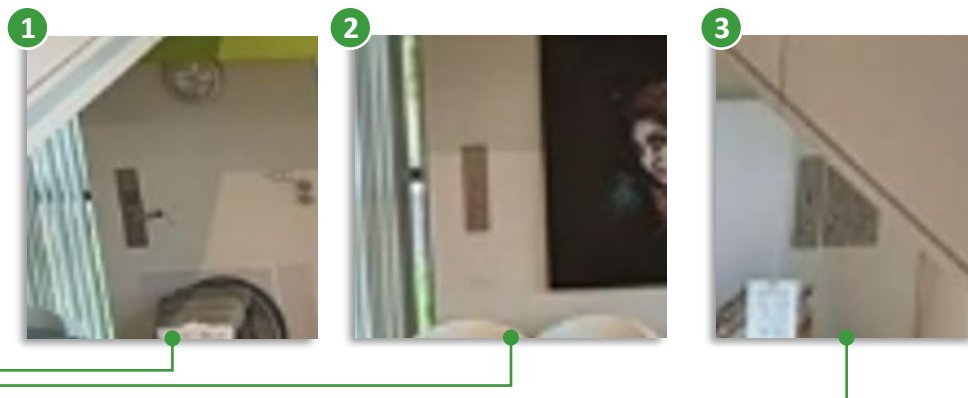
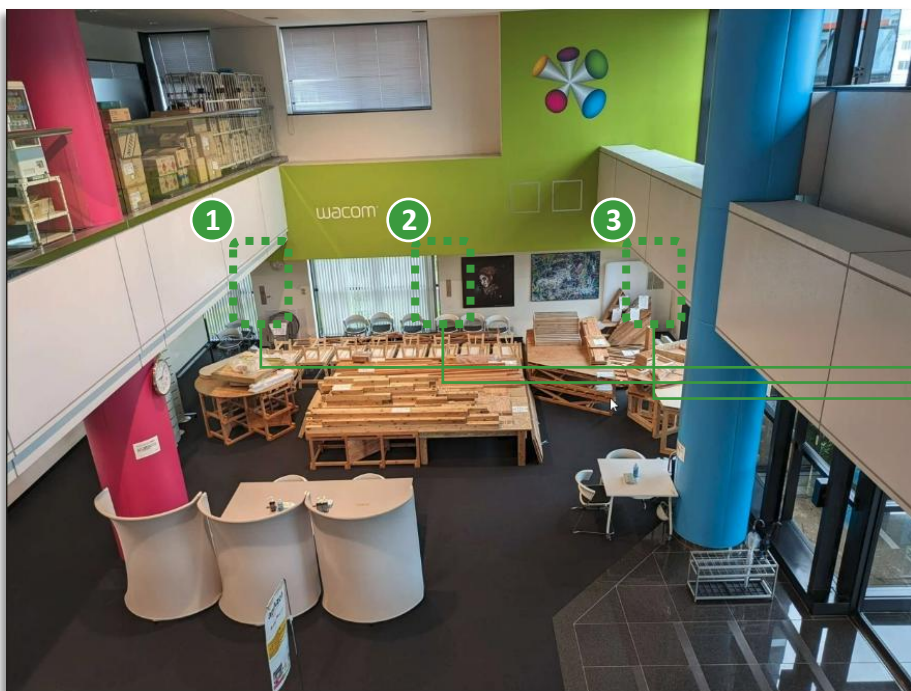
玄関入り口すぐのスペースに
大量の端材が保管（当時）¹

注1：2026年5月現在は本社裏手など入口から離れた場所に移動・保管
出典：AVI調査

社長指示で放置された木材が排煙・防災設備を塞いでいたとの指摘

ワコムの「顔」である筈の本社メインエントランスに大量の端材が長期間保管されており、ブランドイメージが毀損。更に長期間にわたり排煙・防災設備を塞いでしまっていることによる安全上の問題点も、従業員から指摘

端材によってアクセスが塞がれている三か所の排煙・防災設備とみられる箇所



井出さんの趣味で入れちゃったものだから何を思ったか本社のエントランスにおいてあった。3年はここにある。今も工場棟に移しただけ。本当に本社は物置としてしか思っていなかったんですね。



ささくれだらけなので、本社に来てくれた子供が怪我をしてしまったこともあります。



木材なので火をつけられてしまうと危ないので本社もみんなが話をしていました。しかも消防用の設備をふさいでしまっていて。

ワコム ESG「ストーリー」と中身の「薄い」実態との乖離

イベント毎に大量の木材が東京埼玉間を高額の輸送費でトラック等で運搬されているということであれば、必ずしも環境面に配慮された取組みとは評価できず、むしろグリーンウォッシュとの誹りを免れ得ないのではないか

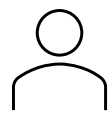


中嶋氏

(サステナビリティにおいて) **数字ありきの議論は本末転倒だと考えています。本当のサステナビリティとは、数字を減らすことが目標ではないのです。**ワコムは、ひとやコミュニティに対してどんな価値を提供できているのか。その結果としてどういった影響が生まれているのか。そこを改めて見つめ直し、再定義していくことで、本当の物語として伝えていくことができるのではないのでしょうか。

どのようなバランスを取りながら環境への取組みを進めるべきかを考える必要があると思っています。そのためにも、適切な情報を開示し、現状を正確に把握できるよう努めていきます。ワコムがやるべきこと・できることを見極め、一つひとつ実施し、その内容を確実に情報開示していくことしかありません。さまざまな取組みを積み重ねた結果を実績につなげるため、今後もさまざまな部署と協力して邁進していきます。

(Wacom Story Book 『薄い本』より抜粋)



レギュレーション&
ISOグループ
ディレクター



ワコム
元従業員

埼玉本社から東京支社への木材の移動に毎回100万円近い費用がかかっている現状がある。



ワコム
元従業員

本社エントランスでワコムのロゴすら見えないように積み上げられ、スペースが私物化されており、誰も文句を言えないような状況。ここは本社の顔ですよ。新入社員からも、『なんですかこのゴミ置き場は』と言われる始末です

イベント毎に長距離をトラック等の輸送手段で埼玉・東京間を運搬し、またその輸送費用にも100万円近い費用を要するというのであれば、環境面に配慮した取組みとは到底評価できない

提案内容のまとめ（再掲）

 Agenda

株主提案の概要（まとめ）

取締役会のガバナンス不全を正し、株主共同の利益の保護・向上を監督するのに適切な役員構成へと改善すべく、2つの株主提案を行いました。

提案議題 1

取締役（監査等委員である取締役を除く）**1名選任の件**

議題の要領

新たに洲濱陽一氏を監査等委員でない取締役に選任する

提案議題 2

取締役**2名解任の件**

議題の要領

以下の取締役を解任する。
代表取締役社長 井出信孝
業務執行取締役 チーフ・オペレーション・オフィサー 中嶋崇史



AVIは、上記株主提案にご賛成頂くことが株主共同の利益に資すると考えております。
株主の皆様におかれましては、各自の独立した判断により、本議案への賛成の議決権行使をご検討ください。

Asset Value Investorsについて

アセット・バリュー・インベスターズ（以下「AVI」）の投資哲学は、バリュエーションのアノマリーを発見し、株価が本質的価値を反映していない企業に投資することに焦点を当てています。

投資プロセスは、量的および定性的なテクニックを用いた、ボトムアップ・ファンダメンタル・リサーチを重視しています。

本件に関するお問い合わせ先：info@assetvalueinvestors.com



免責事項

- 本資料（本資料に含まれるすべての情報を含みます。以下同じです。）は、株式会社ワコム（以下「当社」といいます。）の株主に対して情報を提供することを唯一の目的として作成されております。アセット・バリュー・インベスターズ・リミテッド（以下「AVI」といいます。）は、当社の株主であるAVI JAPAN OPPORTUNITY TRUST PLC（以下「AJOT」といいます。）の資産運用管理者です。
- AVIは、英国の金融行為監督機構（FCA）の認可および規制を受けており、また、米国1940年投資顧問法に基づき投資顧問として米国証券取引委員会（SEC）に登録しております。
- 本資料は、英国FCAが定めるプロ顧客および適格取引先のみを対象としております。
- 本資料は、当社の事業およびガバナンス体制に関するAVIの見解、解釈または評価を掲載したものであり、AVIはあくまでAJOTの資産運用管理者としてのみの立場からこれらの見解、解釈または評価を述べております。
- 本資料は、情報提供のみを目的としたものであり、証券もしくは商品または関連するデリバティブ商品の購入または販売を勧誘するものではありません。また、本資料は、法律、会計、税務、財務または投資に関する一切の助言を含むものではありません。
- 本資料は、2026年5月14日時点において当社および当社の競合他社が公表する有価証券報告書等、計算書類その他の公衆の縦覧に供されている公開情報ならびにAVIが独自に収集した情報に基づき作成されたものであり、本資料における前提条件、仮定その他の記載の内容に関してAVIが対外的に意見を表明するものではありません。
- 本資料は、上記公開情報が正確かつ完全なものであることを前提として作成されております。AVIは、本資料に記載されている情報の正確性、完全性または信頼性に関して、明示・黙示を問わず、いかなる表明または保証もいたしません。また、AVIは、直接的であるか間接的であるかを問わず、契約によるものか不法行為その他によるものかを問わず、本資料に関連して一切の責任または負担を負いません。
- AVIは、上記公開情報および上記公開情報を基に設定された前提条件の合理性・妥当性などについて独自に検証する義務を負うものではなく、その他一切責任を負うものではありません。
- 本資料は、議決権の代理行使を勧誘するものではなく、また、共同して株券等を取得し、もしくは譲渡し、または株主としての議決権その他の権利を行使することを勧誘または要請するものでもありません。
- AVIは、自らまたはその関係者が当社の役員に就任すること、当社の事業や資産の譲渡または廃止を、自らまたは他の当社の株主を通じて、当社の株主総会に提案すること、および当社の事業に係る秘密技術関連情報にアクセスすることのいずれも意図しておりません。また、AVIは、当社の事業の継続的かつ安定的な実施を困難にする行為を行うことを意図しておりません。
- 本資料に記載された内容および情報について、英語版と日本語版の間に齟齬または矛盾が存在する場合、別途の明示がない限り、日本語版の意味が優先します。
- 本資料に記載された内容および情報は、予告なく変更または更新されることがあります。